

平成 29 年 8 月 24 日（木）東富士演習場にて行われた富士総合火力演習学校予行を見学してきました。

この演習には隊員約 2,300 名、戦車・装甲車約 80 両、各種火砲約 60 門、航空機約 20 機等が参加したそうです。



前段演習では、陸上自衛隊の主要装備である遠距離火力、中距離火力、近距離火力、ヘリコプター火力、対空火力及び戦車火力が紹介され、今年度末に配備される「機動戦闘車 (MCV)」と「水陸両用車 (AAV)」が初めて公開されました。



機動戦闘車 (MCV)



水陸両用車 (AAV)

後段演習では、「島嶼部における攻撃への対応」として一連の作戦行動のように「部隊配置」、「機動展開」及び「奪回」が公開されました。



今年度も神奈川県隊友会県央支部様（会長：藤本正則氏）のご厚意により、当会からは6名が参加することができました。

誠にありがとうございました。

（ホームページ委員 菊地 聡）